

2020年3月期 第2四半期 決算説明会資料

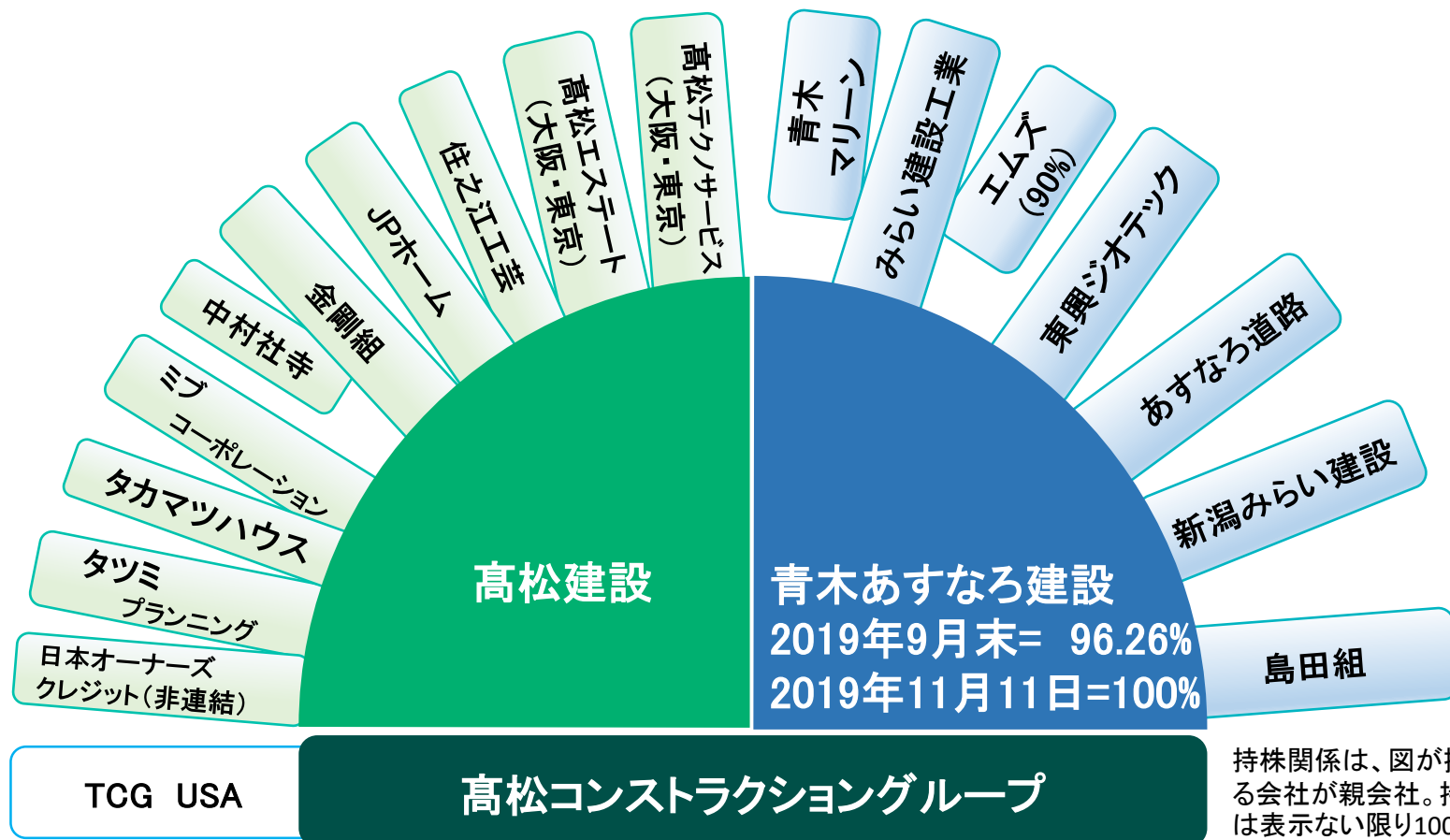
株式会社高松コンストラクショングループ

証券コード:1762

2019年11月29日

青木あすなる建設の非公開化について

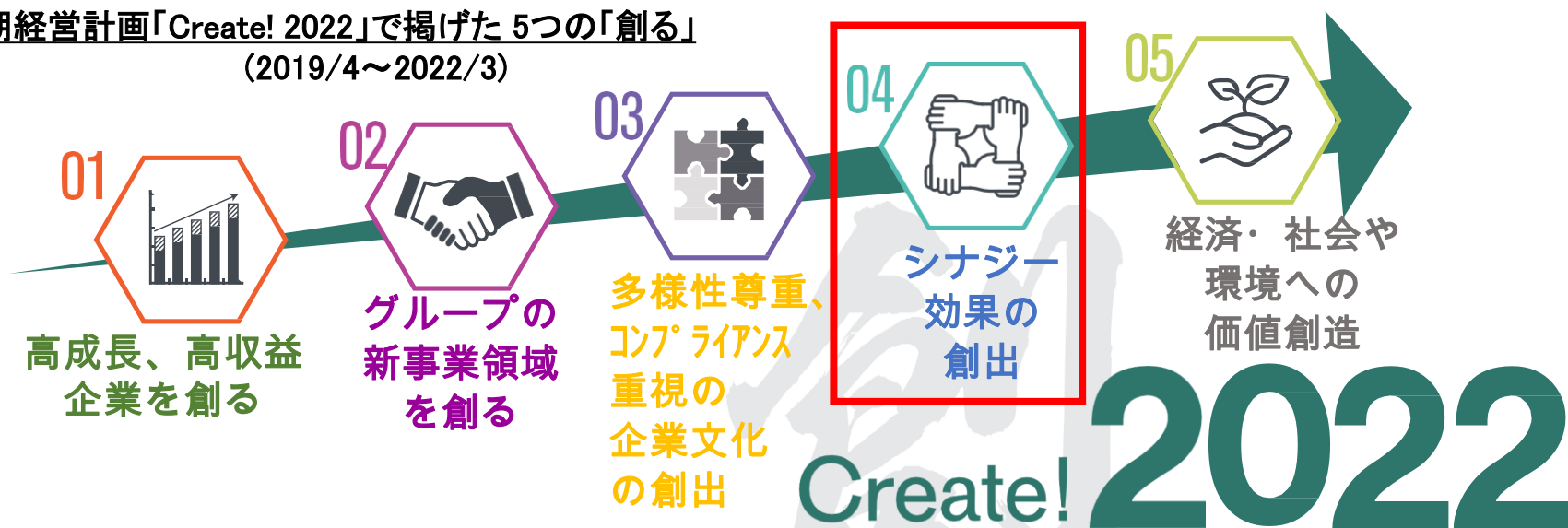
- 2019年8月7日以降実施した株式公開買付により、2019年9月19日時点で当社は青木あすなる建設の議決権の96.26%を取得。
- 上記を受け、11月7日に青木あすなる建設は株式非公開となり、19年続いた親子上場関係が終了し、11月11日をもってTCGグループの完全子会社となった。
- 今後もTCGグループは、非上場となった青木あすなる建設と、創業会社の高松建設の2社を中核とした22社の連結体制で経営を推進。



100%グループ会社としての青木あすなる建設とTCGグループのこれから

- ・ TCGグループはこれまでも、M&Aを軸に成長を続けてきた。
- ・ 各事業会社はM&A後も社名を変えず、各社の自主独立を尊重する経営で着実に成長。
- ・ 特に青木あすなる建設グループ(8社)は、一つの上場企業グループとしての独立性を保持しつつ成長してきたが、TCGグループとしてのガバナンスやシナジー創出には課題があった。
- ・ 青木あすなる建設の完全子会社化により、TCGグループとしてはシナジー効果の創出を加速し、企業価値の増大につなげたい。

中期経営計画「Create! 2022」で掲げた 5つの「創る」
(2019/4～2022/3)



2020年3月期第2四半期決算

業績(連結)の推移

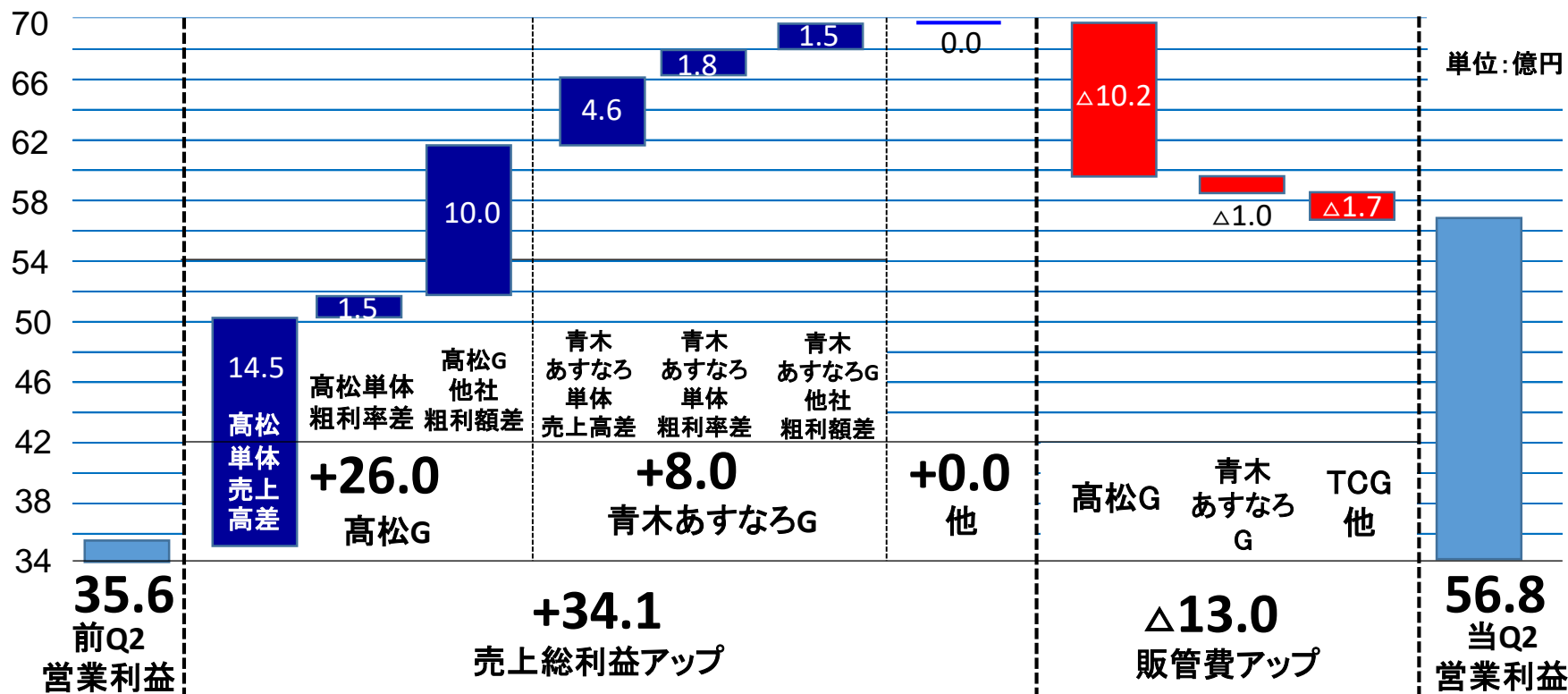
1. 受注高: 対前期+0.9%増。2年連続過去最高の第2四半期。
2. 売上高: 対前期+13.2%増。8期連続増収、6期連続過去最高の第2四半期。
3. 利益: 売上総利益・営業利益・経常利益は大幅増。
営業外損益△3億円(公開買付費用等)、特別損益△4億円(棚卸資産評価損等)があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益も対前期27.8%増の24億円。

単位:億円

項目 (億円)	2019/3期 2Q	2020/3期 2Q	増減率(%)
受注高	1,446	↑ 1,459	+0.9%
売上高	1,143	↑ 1,293	+13.2%
売上総利益 (売上総利益率)	146 (12.8%)	↑ 180 (14.0%)	+23.4%
営業利益 (営業利益率)	35 (3.1%)	↑ 56 (4.4%)	+59.4%
経常利益 (経常利益率)	35 (3.1%)	↑ 53 (4.2%)	+49.9%
親会社株主帰属四半期純利益 (四半期純利益率)	19 (1.7%)	↑ 24 (1.9%)	+27.8%

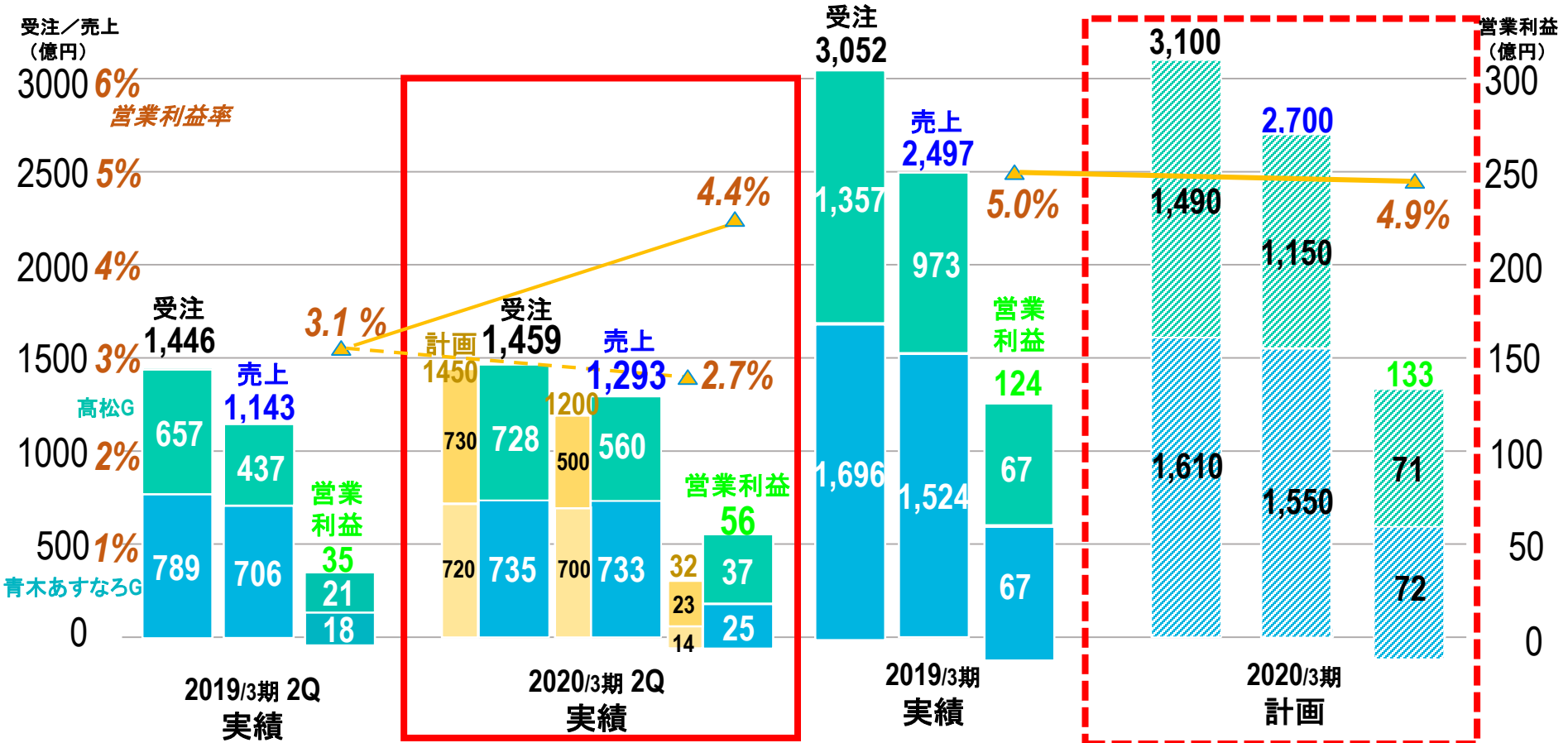
営業利益(連結)の対前年差異説明

1. 営業利益は前期の35.6億円から56.8億円に21.1億円増加。
2. 売上高が13.2%(150億円)伸長、売上総利益も34.1億円増加したことが第一の理由。
3. 高松Gの売上総利益は26.0億円増。高松単体は売上高、売上総利益率とも増加。新グループ会社のタツミプランニングの売上総利益は2.3億円。
4. 青木あすなるGの売上総利益も8.0億円増。青木あすなる単体が6.4億円増、うち土木の売上総利益4.4億円増。
5. 販管費は全体で13.0億円の増。
 - 高松単体が6.4億円の増。(うち人件費増5.4億円)
 - タツミプランニング・タカマツハウスの販管費は2.3億円。
 - 青木あすなるGの1.0億円の増のうち、青木あすなる単体が0.6億円。



グループ別 受注高・売上高・営業利益の推移と見通し（連結）

1. 上期受注高は高松Gにおいて、計画比で若干ショート。さらに実績値にはM&Aでグループ入りしたタツミプランニングの受注額62億円が入っており、高松建設は計画へのキャッチアップ必要。
2. 売上高・営業利益は対計画で順調。営業利益率も4.4%と、前年の3.1%、計画の2.7%に比べ大幅改善。
3. 売上高の増加は下期分を前倒した面あり。また高松建設は原価改善等を例年より早く実施。下期は楽観視しない。
4. 年間目標の売上高2,700億円、営業利益133億円は達成できる見通し。



単位: 億円。 管理部門費等があるため、営業利益のグループごとの合算値は全社合計と一致しない。

セグメント別 受注高・売上高・営業利益（連結）

1. 受注高: 土木:みらい+59、青木あすなろ単体土木の+60がありアップ。
建築:青木あすなろ単体建築△166がありダウン。
2. 売上高: 土木:青木あすなろ単体土木△7、みらい△31。 建築:高松単体+98、青木あすなろ単体建築+57。
3. 営業利益:土木:青木あすなろ単体土木+4、みらい△3、東興+1。 建築:高松単体+10、高松テクノ2社+3。

高松コンストラクシヨングループ

	高松建設グループ	青木あすなろ建設グループ	受注高 20/3期2Q (19/3期2Q)	売上高 20/3期2Q (19/3期2Q)	営業利益 20/3期2Q (19/3期2Q)
土木		島田組 新潟みらい建設 あすなろ道路 東興ジオテック 青木マリーン みらい建設工業 青木あすなろ建設	585 (480)	496 (530)	30 (24)
			+21.9%	△6.5%	+24.4%
建築	高松建設 高松テクノサービス(大阪) 高松テクノサービス(東京) 住之江工芸 J.P.ホーム タカマツハウス タツミランニング 金剛組 中村社寺	エムス 青木あすなろ建設	762 (848)	685 (494)	38 (21)
			△10.1%	+38.5%	+82.9%
不動産	TCG USA 高松エステート(大阪) 高松エステート(東京) ミニコーポレーション		111 (117)	111 (117)	6 (7)
			△4.9%	△4.9%	△14.9%
	482 375 23	125 108 8 160 129 △0 384 450 13	※各社受注高(億円) ※各社売上高(億円) ※各社営業利益(億円)		

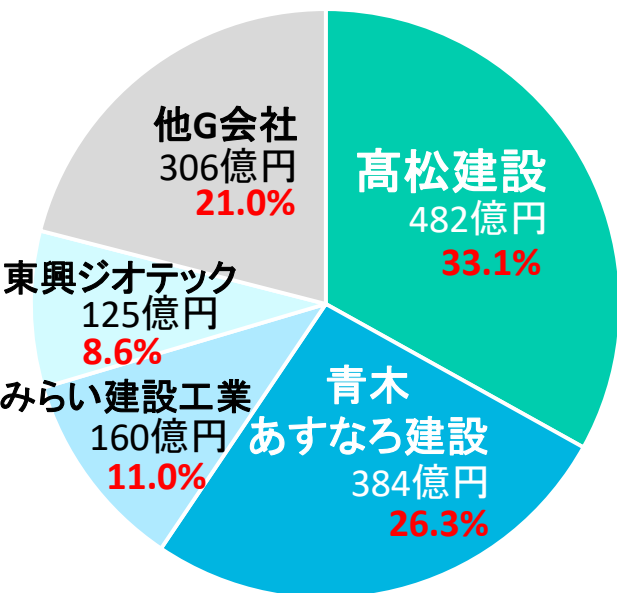
単位:億円。 管理部門費等があるため、営業利益のセグメントごとの合算値は全社合計と一致しない。

©2019 TAKAMATSU CONSTRUCTION GROUP CO., LTD.

受注高・売上高・営業利益 構成(連結)

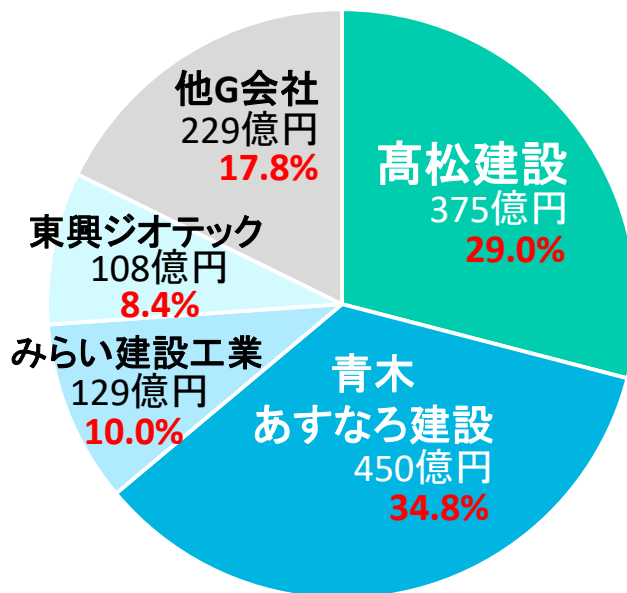
主要4社(高松建設、青木あすなろ建設、みらい建設工業、東興ジオテック)でグループ全体の約8割を占める。

受注高



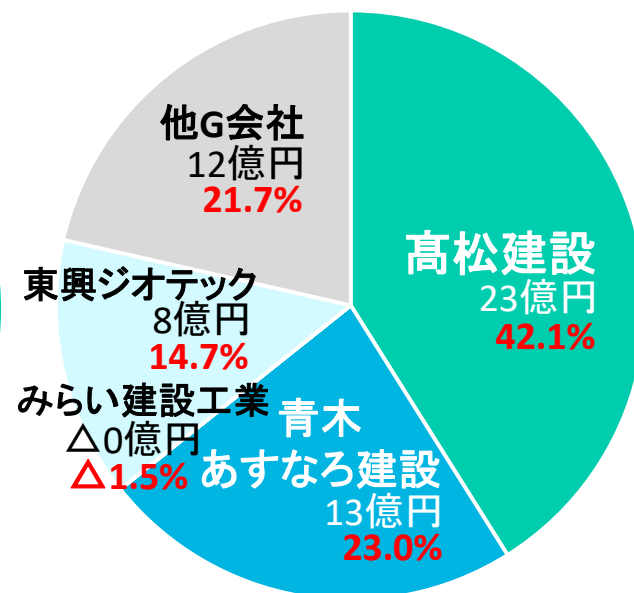
主要4社合計
1,153億円
79.0%

売上高



主要4社合計
1,063億円
82.2%

営業利益



主要4社合計
44億円
78.3%

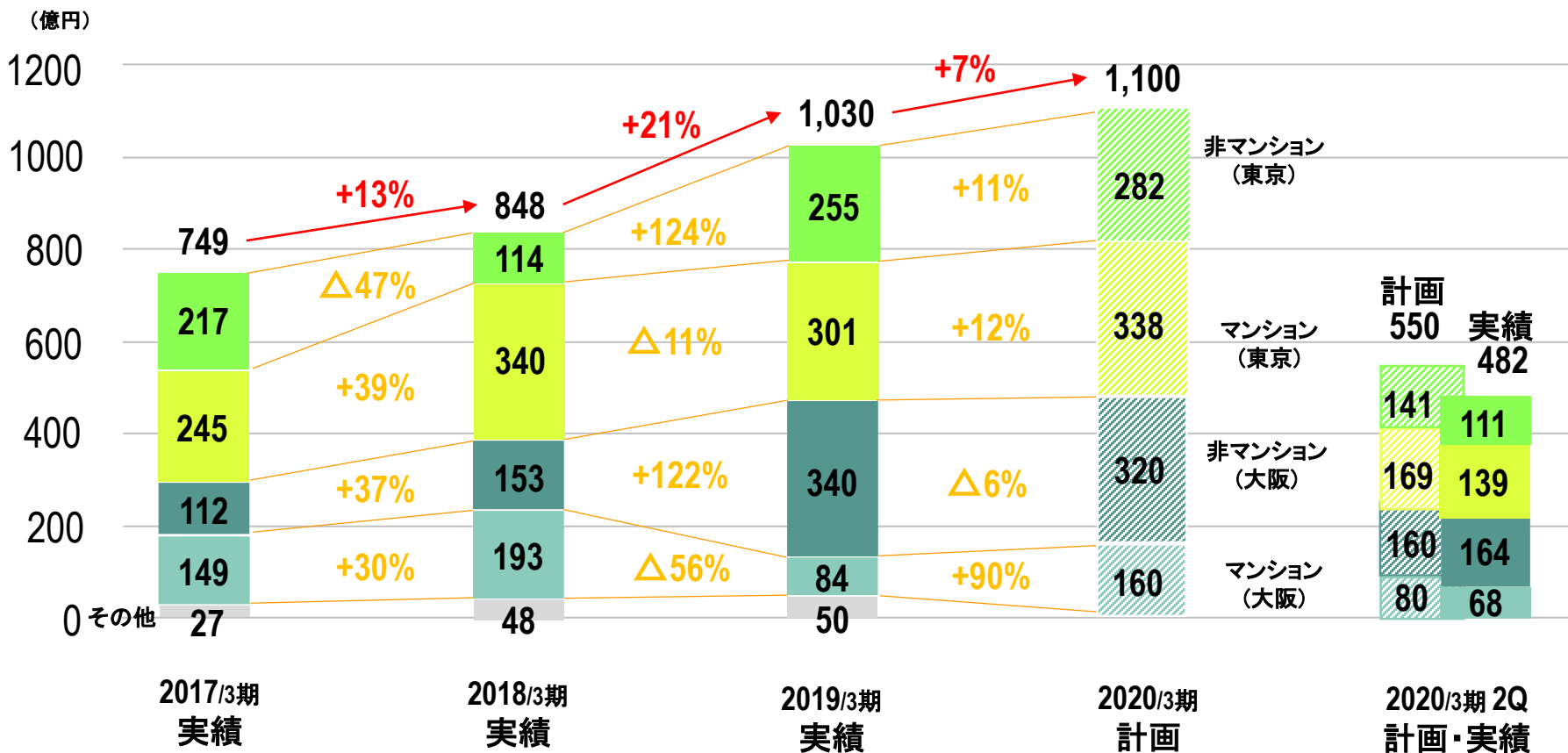
貸借対照表(連結)

単位:億円

勘定科目	2019/3	2019/9	増減額	勘定科目	2019/3	2019/9	増減額
流動資産	1,541	1,478	△63	流動負債	597	738	+140
現金預金	620	597	△23	工事未払金	309	305	△4
受取手形・完成工事未収入金等	722	671	△50	短期借入金	-	112	+112
販売用不動産	101	105	+4	未成工事受入金	153	192	+38
未成工事支出金	15	29	+13	その他	134	129	△5
不動産事業支出金	6	7	+0	固定負債	127	128	+1
未収入金	62	45	△17	退職給付に係る負債	109	109	+0
その他	13	21	+8	繰延税金負債	0	0	+0
貸倒引当金	△1	△1	△0	その他	17	18	+1
固定資産	363	468	+104	負債合計	724	867	+142
有形固定資産	225	323	+98	株主資本	1,051	1,065	+14
無形固定資産	20	27	+7	資本金	50	50	-
投資その他の資産	118	116	△1	資本剰余金	5	7	+2
投資有価証券	52	51	△1	利益剰余金	1,070	1,082	+11
繰延税金資産	38	40	+2	自己株式	△74	△74	-
その他	30	27	△2	その他包括利益累計額	△11	△11	△0
貸倒引当金	△2	△2	+0	非支配株主持分	141	25	△115
資産合計	1,905	1,946	+40	純資産合計	1,181	1,079	△101
				負債純資産合計	1,905	1,946	+40

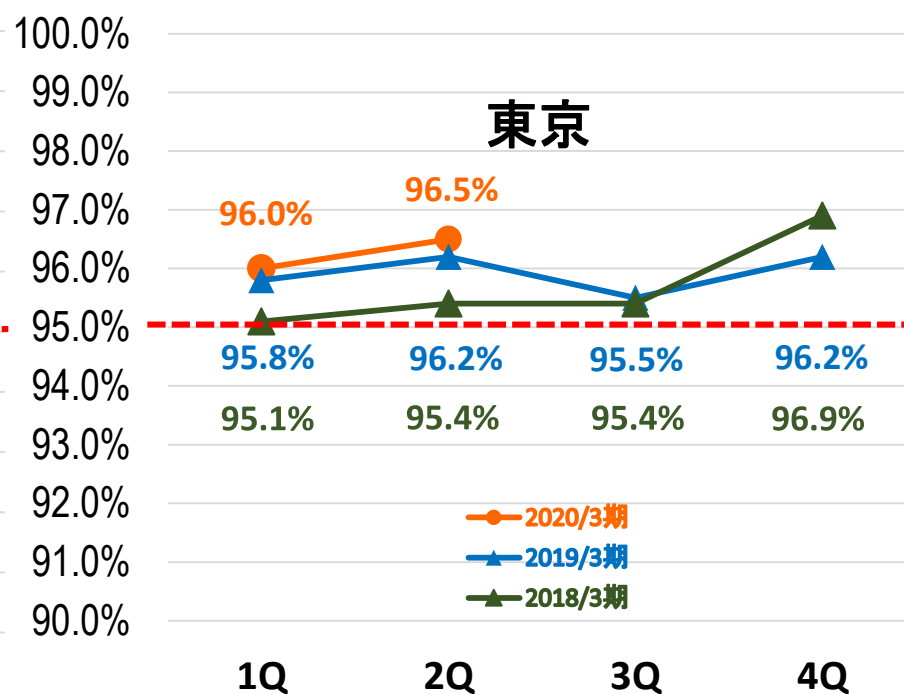
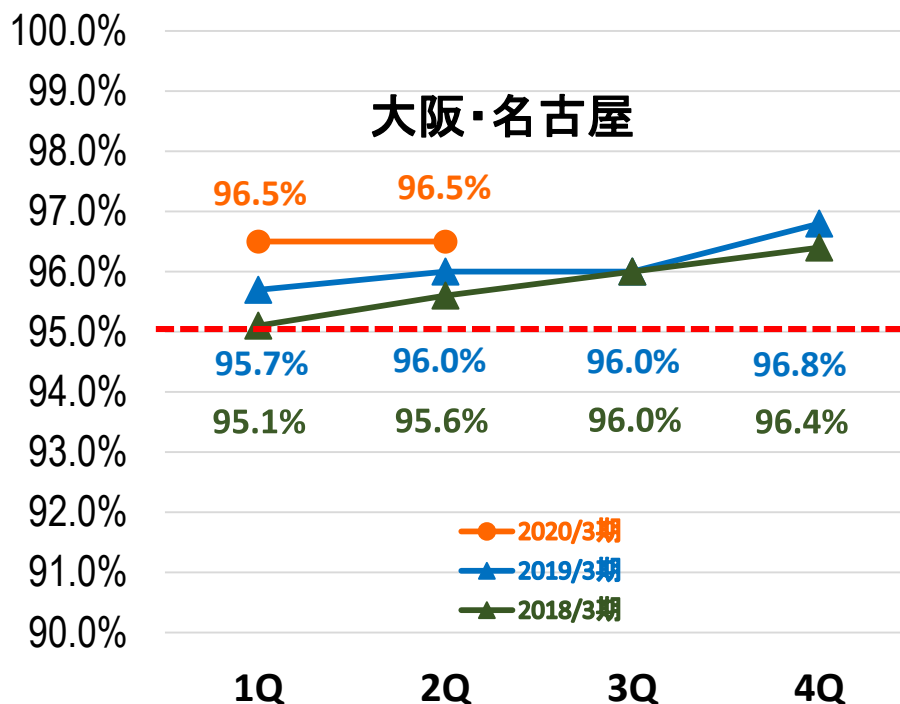
高松建設の拠点別・物件種類別 受注推移

1. 上期受注は、計画 550億円に対し、482億円(計画比 87.6%)と未達。
2. 一方、当期売上は、前期からの繰越工事が潤沢なため、影響軽微。
3. 関東エリアの受注実績は250億円と前期上期並みだが、掲げた計画に対しては未達(計画比 80.6%)。下期の巻き返しをはかる。
4. 関西エリアでは前期同様、非マンション物件の比重大。非マンション物件への対応力(提案力・設計能力・工事能力)を一層強化。



高松エステートにおける高松建設施工物件の入居率

1. 東京・大阪ともに、入居率は20/3期2Qも95%以上を維持。
2. 東名阪・都心部の賃貸マーケットは底堅い動きが継続していると考える。
3. 東名阪・都心部でも、将来的には空き家が増加するとの見方もあるが、高松建設が注力している主要駅近辺に関しては、足元の需要は堅調。



定義 「大阪・名古屋」=大阪府、京都府、兵庫県、名古屋市

「東京」=東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県

「入居率」=各四半期末時点の高松エステート(大阪、東京)が管理している高松建設施工物件の入居戸数

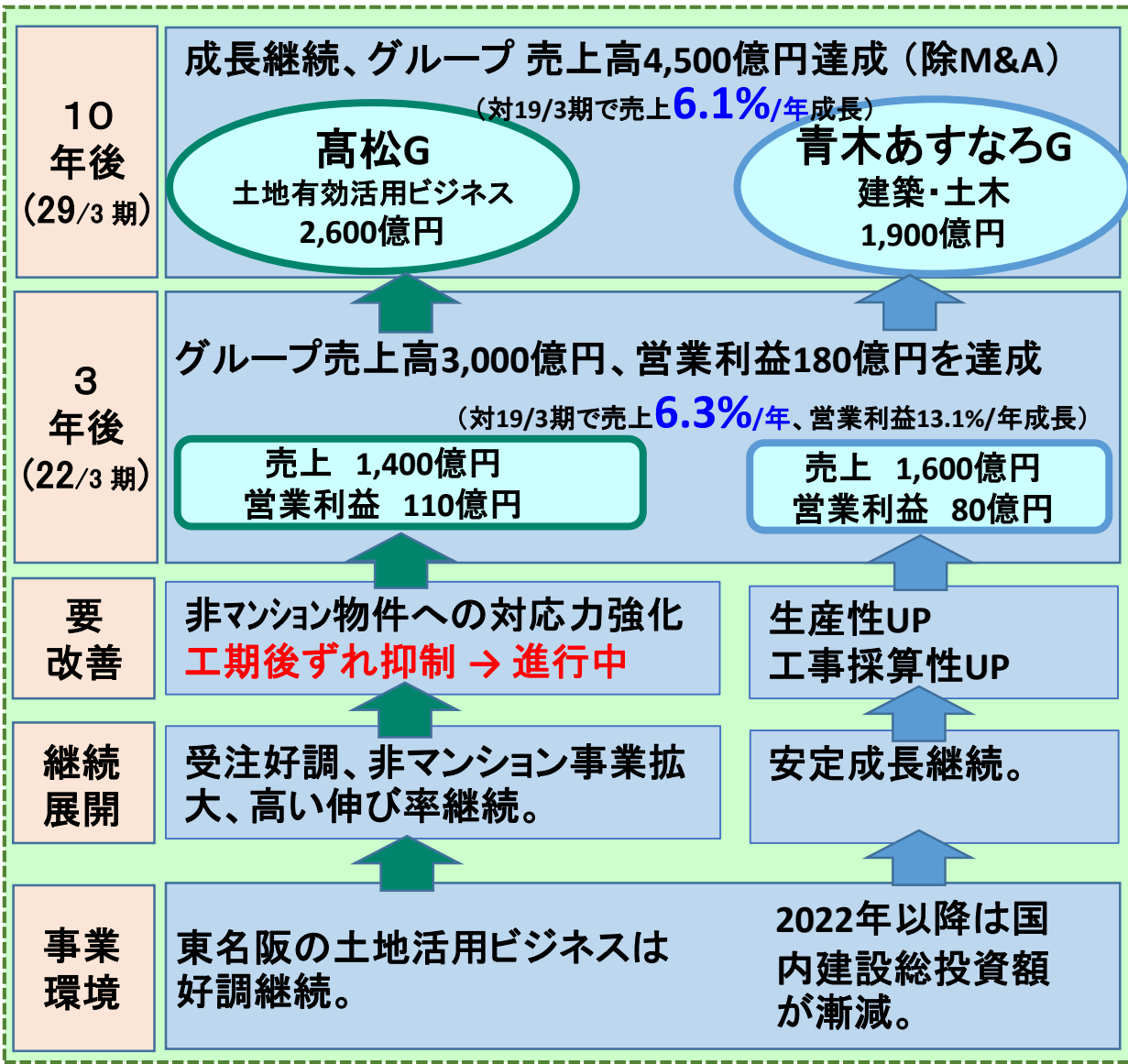
÷各四半期末時点の高松エステート(大阪、東京)が管理している高松建設施工物件の総戸数

今後の方向感 (中計フォローアップ)



中計「Create! 2022」5つの「創る」 01 高成長・高収益企業を創る

(2019/5開示の決算説明資料より、赤字は今回変更点。)



ビジョン

成長の継続は重要な使命。設計・工事・アフターメンテの品質・信頼性でさらなる競争優位を築く。売上高は年6%以上の成長継続、営業利益率も3年後に6.0%に戻し、10年後には準大手の一角へ。

高松建設グループ

- ・需要堅調な東名阪の中心部で、特に非マンション領域を強化、高成長を継続。
- ・重点課題は…
- ①非マンション物件への対応力強化。
- ②資材調達難等による工期の後ズレを抑える。

青木あすなる建設グループ

- ・安定成長を継続。
- ・重点課題は
生産性UP・工事採算性UPにより利益率UPを狙う。

Create ! 2022 グループの新事業領域を「創る」 木造戸建て住宅事業の現状

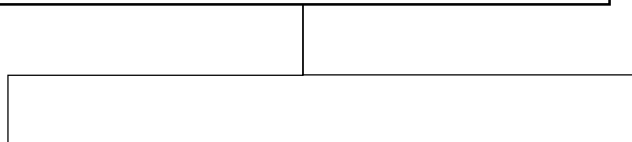
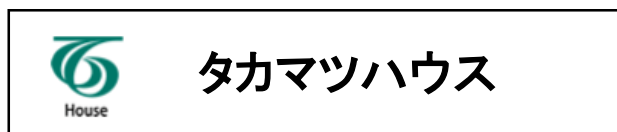
1. ミブコーポレーション (2018年4月グループ入り、東京・城南地区の不動産売買に強み)、
タツミプランニング (2019年5月グループ入り、南関東での木造・戸建て住宅事業に強み)、
タカマツハウス (2019年4月創設、事業企画・営業・管理)

の3社を核に、木造・戸建・小型注文/分譲住宅事業の展開を目指す。

3. 高松建設とミブコーポレーションの営業エリアが重なる
東京・城南地域での地位確立を目指す。
4. 2022年3月期までにビジネス基盤を整備、
10年後には第3の核となる事業を育てたい。

■タカマツハウスグループ 組織図

商品企画・戦略立案・グループ会社管理



MIBU CORPORATION ミブコーポレーション

仕入・販売

Tatsumi PLANNING タツミプランニング

建築



タツミプランニング 本社

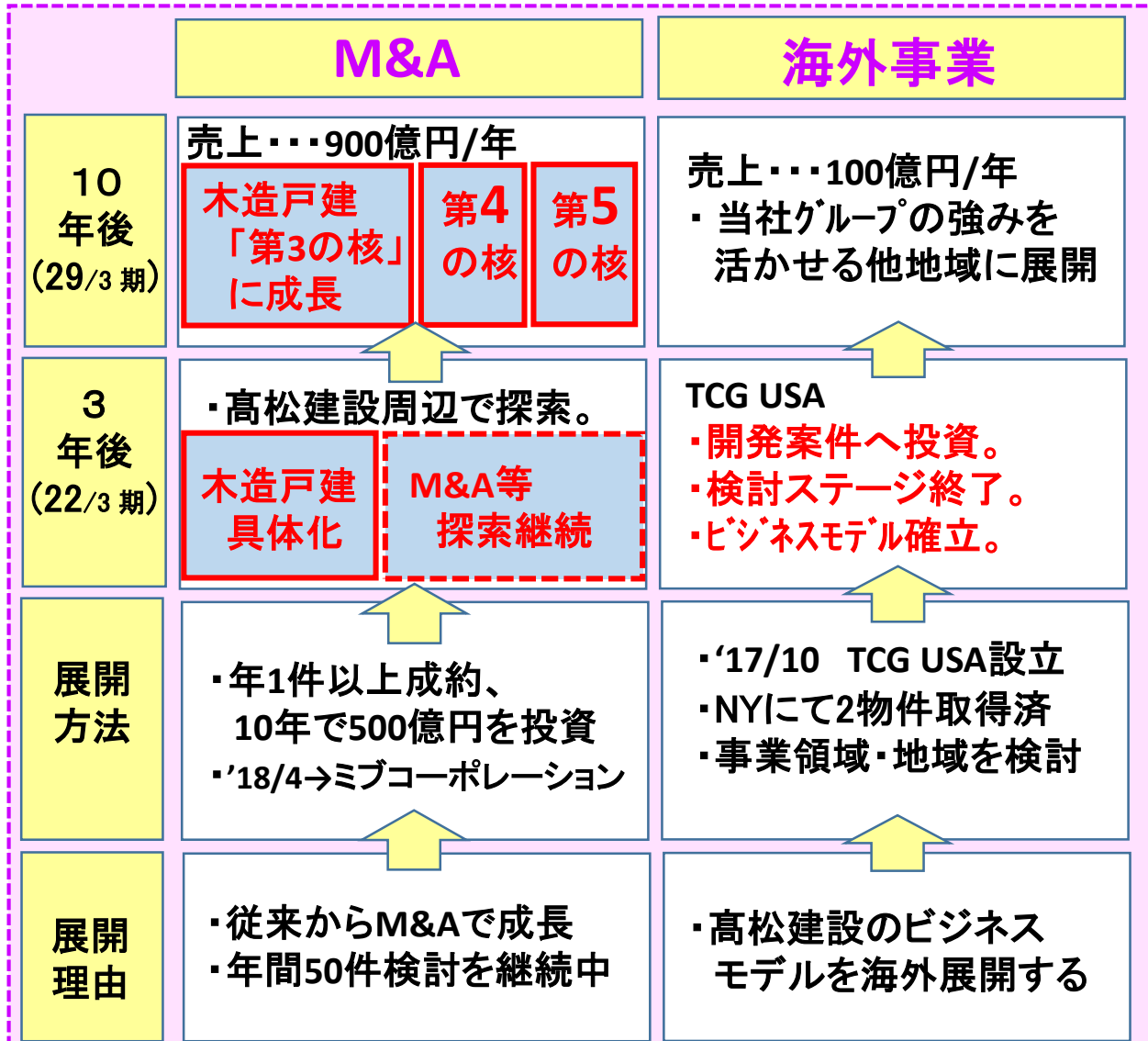


タツミプランニング 施工物件



Create ! 2022]5つの「創る」 02 グループの新事業領域を創る

(2019/5開示の決算説明資料より、赤字は今回変更点。)



ビジョン

- ・M&Aによる事業の補完や海外展開を積極的に実施。10年後に売上高1,000億円/年を創出を目指す。
- ・**効マツハウス・タツミプランニング・ミブコーポレーション**を核に木造戸建住宅事業の展望を具体化、「第3の核」へ。

M&A

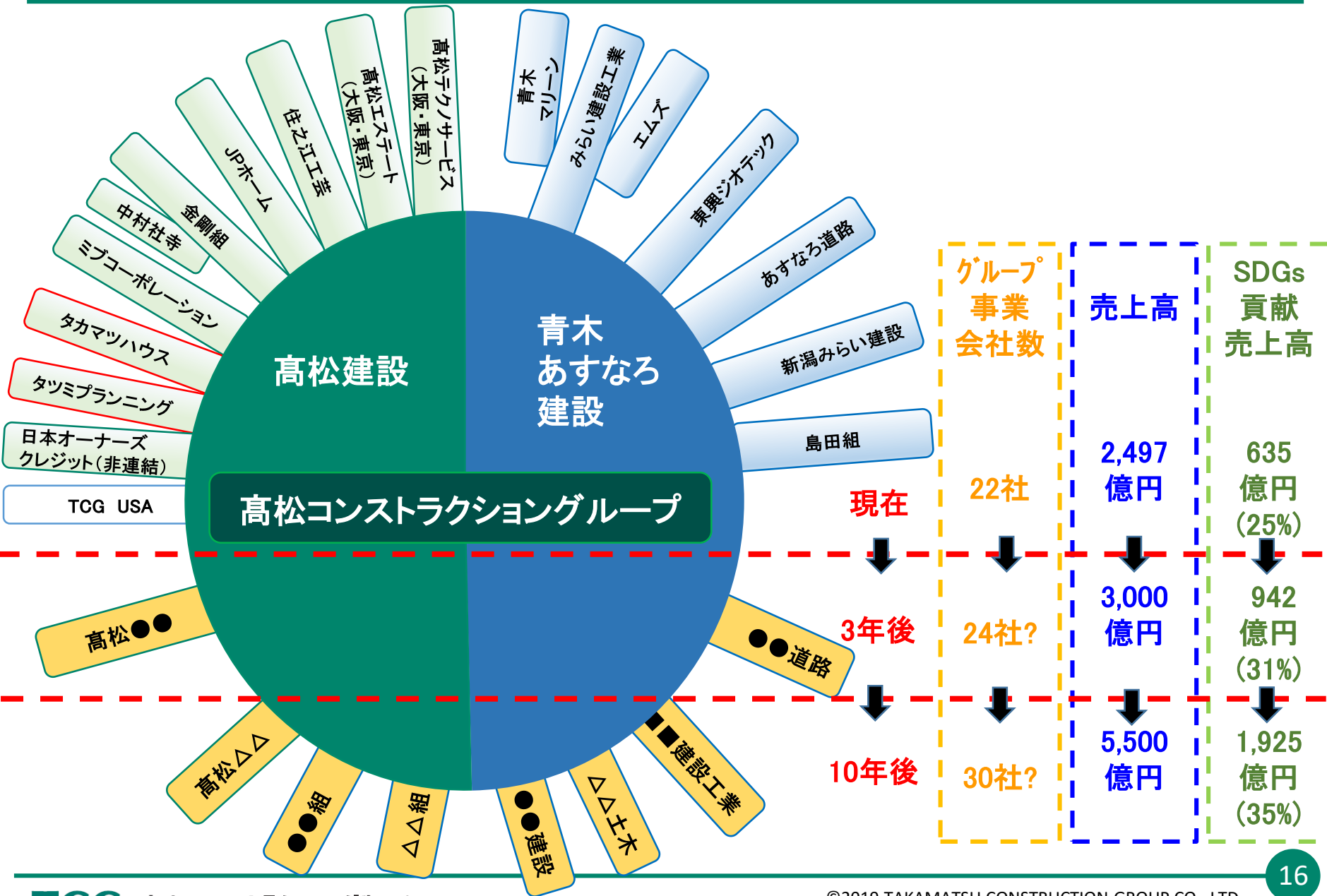
- ・2020年3月期も年間50件程度のM&A案件を検討中。
- ・テーマに沿ってM&Aを続ける「ロールアップ戦略」で「第4の核」を創りたい。

海外事業

- ・まずはUSA/NYで高収益ビジネスモデルを確立。
- ・開発案件へ投資を検討中。今期の契約締結を目指す。これで検討ステージ終了、次ステージへ。

高松コンストラクショングループ : 中長期成長イメージ

(2019/5開示の決算説明資料より)



上期受注案件、完工案件

青木あすなろ建設G 主な受注工事(土木・建築)

会社名	プロジェクト名	施主名
青木あすなろ建設	(仮称)八王子分譲マンション計画	京成電鉄株式会社
青木あすなろ建設	朝潮橋受電所新築その他工事	阪神高速道路株式会社
青木あすなろ建設	河南二期(一期)農業水利事業 中区機場建設工事	東北農政局
青木あすなろ建設	新名神高速道路 信楽川橋西(下部工)工事	西日本高速道路株式会社
みらい建設工業	新名神高速道路 城陽第二高架橋西(下部工)工事	西日本高速道路株式会社
みらい建設工業	(仮称)港区三田一丁目計画 既存建物解体工事	三井不動産レジデンシャル株式会社
東興ジオテック	山陽自動車道(特定更新等)福山IC ～三原久井IC間盛土補強工事	西日本高速道路株式会社
東興ジオテック	3炉煙道築炉工事	日本製鉄株式会社
青木マリーン	水島港玉島地区航路・泊地(-12m)等浚渫工事	(元発注者)中国地方整備局
あすなろ道路	一般国道44号 根室市 穂香東舗装工事	釧路開発建設部
エムズ	WBG(ワールドビジネスガーデン)トイレ更新工事 (第4期/全5期)	三井不動産株式会社
新潟みらい建設	令和元年度長岡管内冠水対策その2工事	北陸地方整備局長岡国道事務所
島田組	(仮称)堺市美原計画埋蔵文化財発掘調査	(元発注者)三井不動産株式会社

青木あすなろ建設G 主な完成工事(土木・建築)



青木あすなろ建設
(仮称)介護老人保健施設久米川 新築工事



青木あすなろ建設
(仮称)大阪真空工業(株)星田工場新築工事



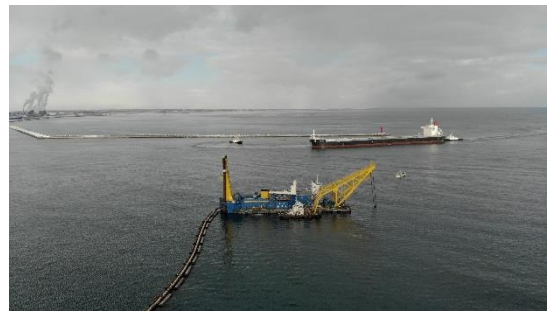
青木あすなろ建設
伊里前川河川災害復旧工事(その2)



青木あすなろ建設
(仮称)マルアイ物流センター開発工事
(仮称)マルアイロジスティクスセンター新築工事



みらい建設工業
水島港玉島地区岸壁(-12m)
築造工事(その4)



みらい建設工業
八戸港八太郎・河原木地区航路泊地(埋没)
浚渫工事(その2)



東興ジオテック
東北自動車道 栃木都賀JCT~鹿沼IC間
のり面補修工事



東興ジオテック
葛葉下流山腹工その12工事



青木マリン
水島港玉島地区航路・泊地(-12m)等
浚渫工事



あすなろ道路
一般国道44号 根室市
温根沼東舗装工事



エムズ
霞が関ビルディング
けやき広場ウッドデッキ更新工事(主)十日町日間塩沢線県単舗装道補修工事



新潟みらい建設
道県修第1201-00-00-05号



島田組
(仮称)府中ビルDC計画エネルギー棟
新築工事に伴う埋蔵文化財調査

高松建設G：主な受注工事(建築)

会社名	プロジェクト名	施主名
高松建設	肥後橋・Mマンション	非公開
高松建設	丸の内・Mマンション	非公開
高松建設	御器所・Hマンション	非公開
高松建設	園田・(株)東邦ホールディングス倉庫	(株)東邦ホールディングス
高松建設	K社蕨錦町新工場	非公開
高松建設	赤坂見附・T社ビル	千本興業(株)
高松建設	江古田・Hマンション	宗教法人 日の本神誠講
高松建設	登戸・Tマンション	(有)田中工務店
金剛組	大阪成田山不動尊開創90周年記念事業 新山門建立工事	大阪府寝屋川市 成田山明王院

高松建設G：主な完成工事(建築)



高松建設 東京
芝・Sビル



高松建設 東京
都立家政・Nプロジェクト



高松建設 東京
御徒町・日本電計(株)新本社ビル



高松建設 東京
浦安・Wマンション



高松建設 大阪
放出・O社寮



高松建設 大阪
河原町五条計画



高松建設 大阪
豊崎・Hマンション



高松建設 大阪
日本通運(株)和歌山倉庫



金剛組
丹生川上神社下社境内整備及び階(きざはし)改築工事



高松テクノサービス(大阪)
RC造3階建て 賃貸マンション外壁リフレッシュ工事